



学校だより

2月



令和6年1月30日

横浜市立本宿小学校

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/honjuku/>



活気に満ちた『梧桐ウイーク』

校長 松比良 聡夫

1/22の開会式、PTA会長の牧羽様とスマイル君が鈴を割り、華々しくオープニングを飾りました。続いて、図書ボランティアの皆様による『全校読み聞かせ』が行われ、本の世界にひき込まれつつお祭りムードが高まりました。

PTA主催の『梧桐祭』が『梧桐ウイーク』となって3年目、今年は開校65周年ということもあり、PTAから子どもたちに豪華な記念品をいただきました。さらに、体育館や校舎内に様々なポスターや壁新聞等の明るい掲示、謎解きや宝探し等、もりだくさんの企画も実施していただきました。

子どもたちも『お客』ではなく、発表したり、活動したりして、梧桐ウイークを一緒につくりました。ダンスクラブとバトンクラブは華麗な演技を発表しました。

5組はダンスやハンドベル、リコーダーの発表（市学習発表会に向けた活動のVTR発表）をしました。

1、2年生は体育館で、音楽発表（歌唱）をして、成長を伝えました。

3年生は『本宿の町に、にじをかけようプロジェクト』…まち探検等の学習でお世話になった方々に、自分たちで作成したカレンダーを差し上げて、感謝の気持ちを伝える会をしました。

4年生は『Let's TRY! スマイル3R夢』…ごみ問題や食品ロスを解決するために、リサイクル、リデュース、リユースについて調べたことを発表し、フードドライブを行いました。

5年生は1組『ライスミュージアム』、2組『未来につながる電気自動車』、3組『米子 米（まい）スターになる!』、4組『English Room』と題して、社会科や英語で学んだことを生かして発表したり活動したりしました。

6年生は1組『自分たちのまちを自分たちで』、2組『本がもういらなくてホント!?!』、3組『63シャインスポーツ交流会』と題して、地域のごみ拾い等を行って学んだことを発表したり、本のリユースをしたり、地域の方とスポーツ交流会をしたりして、自分たちの思いを伝えました。

ご指導、ご助言、ご協力いただいた地域、企業、団体、行政の方々、保護者の皆様、本当にありがとうございました。学習を深めることができました。たくさんほめていただき、ありがとうございました。

地域の方々や保護者の皆様の温かい眼差しを受けて、子どもたちは安心感や大人に対する信頼感を得られたと思います。活動を価値付けていただいたことは、自信や自己有用感にもつながります。

発表の場を与えていただき、主体的に学習に取り組み、友達と協力し、他学年や地域の方と触れ合うことができました。コロナ禍に失われた『様々な人とのコミュニケーション』を体験し、人とのかかわり協力を楽しさやよさを実感することができたと思います。

子どもたちの笑顔があふれる梧桐ウイークを計画・実施して下さったPTA各委員・本部役員の皆様に、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。